

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		2-	3
事業名	企画経費	会計 一般	款 2	項 1	目 6
政策	4 持続可能な町の経営ができるために	課名	政策課		
施策	4-1 効率的行財政の運営	係名	政策係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	全町民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	全町民が健康で活躍し、まちづくりに参加している状態を目指す。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・マイナポイント事業の周知と休日受付窓口を開設する。 ・SDGsに関するまちづくりセミナーを開催する。 ・総合計画審議会を開催し、総合計画及び総合戦略の効果検証を行う。 ・地方創生交付金事業の実施及び三重県と県内市町が共同して実施する移住・就業マッチング支援事業を実施する。 ・桑名・員弁広域連合の設置により共同事務を実施する。 			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			令和2年度 (決算)		令和3年度 (決算)		令和4年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			14,346		14,619		16,834		
財源 内訳	直接事業費 A		3,786		6,039		7,894		
	うち一般財源		3,438		5,570		6,150		
人件費 (千円) B			10,560		8,580		8,940		
内訳	一般職員 (人・千円)		1.6	10560	1.3	8580	1.3	8580	
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0.2	360	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B 町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	Ⅲ 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	新たな総合計画の実施に伴い、外部評価も採り入れPDC Aサイクルを回していく。	③取組の課題	トータルシステムとして各課が作成する実施計画の精度の向上。また、今後の観光のあり方についての検討。
②R3年度に実施した取り組み	第6次総合計画の初年度として第5次の振り返りを含め予算編成までのトータルシステムに取り組んだ。また観光補助の採択を受け、プールの撤去の観光資源化、中部公園でのヴィアティンフェスティバルの開催など、地域事業社と協働しての事業に取り組んだ。	④今後の改善計画	外部評価を取り入れた第6次総合計画の適切な遂行。